

税理士受験と仕事・大学との両立

<本日のスケジュール>

- 20:00～20:45(45分) セミナー
- 20:45～ 質疑応答

当セミナー資料の著作権はTAC株式会社に帰属します。著作権者の許可なく、無断で、複製、頒布、譲渡、貸与、転載、公衆送信等に使用することはできません。

セミナー内容

1 税理士試験の特徴

- ① 科目選択制
- ② 科目合格制

2 税理士受験と仕事・大学との両立

- ① 両立させるための受験プラン
- ② 両立させるための学習上の工夫

(みなさんへのアンケート)

質問項目

1. 現在の簿記の知識レベルについて
2. 現在の職業について

投票画面が表示されましたら、
該当する項目を選択してください。

1 税理士試験の特徴

税理士試験スケジュール

出願

例年5月上旬

※受付期間10日程度

試験日

次回8月中旬予定

※例年、火・水・木の平日3日間

合格
発表

例年12月中旬

1 日目		2 日目		3 日目	
簿記論	9:00～11:00	法人税法	9:00～11:00	固定資産税	9:00～11:00
財務諸表論	12:30～14:30	所得税法	12:00～14:00	国税徴収法	12:00～14:00
消費税法 or 酒税法	15:30～17:30	相続税法	15:00～17:00	事業税 or 住民税	15:00～17:00

受験資格（代表例）

▶学識

- 大学・短大等を卒業 ⇒ 法律学または経済学に属する科目を1科目以上履修
- 大学3年次以上 ⇒ 法律学または経済学に属する科目を含め62単位以上取得

▶資格

- 日商簿記1級合格者
- 全経簿記上級合格者

▶職歴

- 会計事務所・税理士法人で2年以上勤務
- 一般企業の経理部門で2年以上勤務など

※ いずれか1つでも要件を満たせばOK！

【問い合わせ先】
国税審議会税理士分科会
TEL：03-3581-4161

税理士試験の特徴① 科目選択制

●全11科目の中から5科目を選択

会計科目	税法科目	
必須(2科目)	選択必須(1～2科目)	選択(1～2科目)
簿記論	法人税法	相続税法
財務諸表論	所得税法	消費税法 or 酒税法
		固定資産税
		事業税 or 住民税
		国税徴収法

税理士試験の特徴② 科目合格制

▶ 1科目ずつ受験でき、科目ごとに合否が判定

⇒働きながら（大学に通いながら）資格取得が目指せる！

▶ 合格した科目は生涯有効！

⇒ライフプランに応じた受験が可能！

∴ 受験生の年齢層が幅広い！

税理士試験・合格基準

▶合格基準点（令和2年度）

各科目とも満点の60%

⇒100点満点なので、要は60点とれば合格！

▶合格率

科目ごとの合格率は毎年15%前後

⇒実質的には“競争試験”！

2 税理士受験と 仕事・大学との両立

① 両立させるための受験プラン

● 長期目標の設定（何年で5科目合格？）

- ▶ 1科目あたりの学習期間は7カ月～1年（※1年が一般的）
- ▶ 5科目合格までの期間は、学習環境によって異なる

●大学生 ⇒ 2～3年を目標
（1年に2～3科目ずつ受験）

●社会人 ⇒ 3～5年を目標
（1年に1～2科目ずつ受験）

① 両立させるための受験プラン

● 短期目標の設定（1年目の受験科目は？）

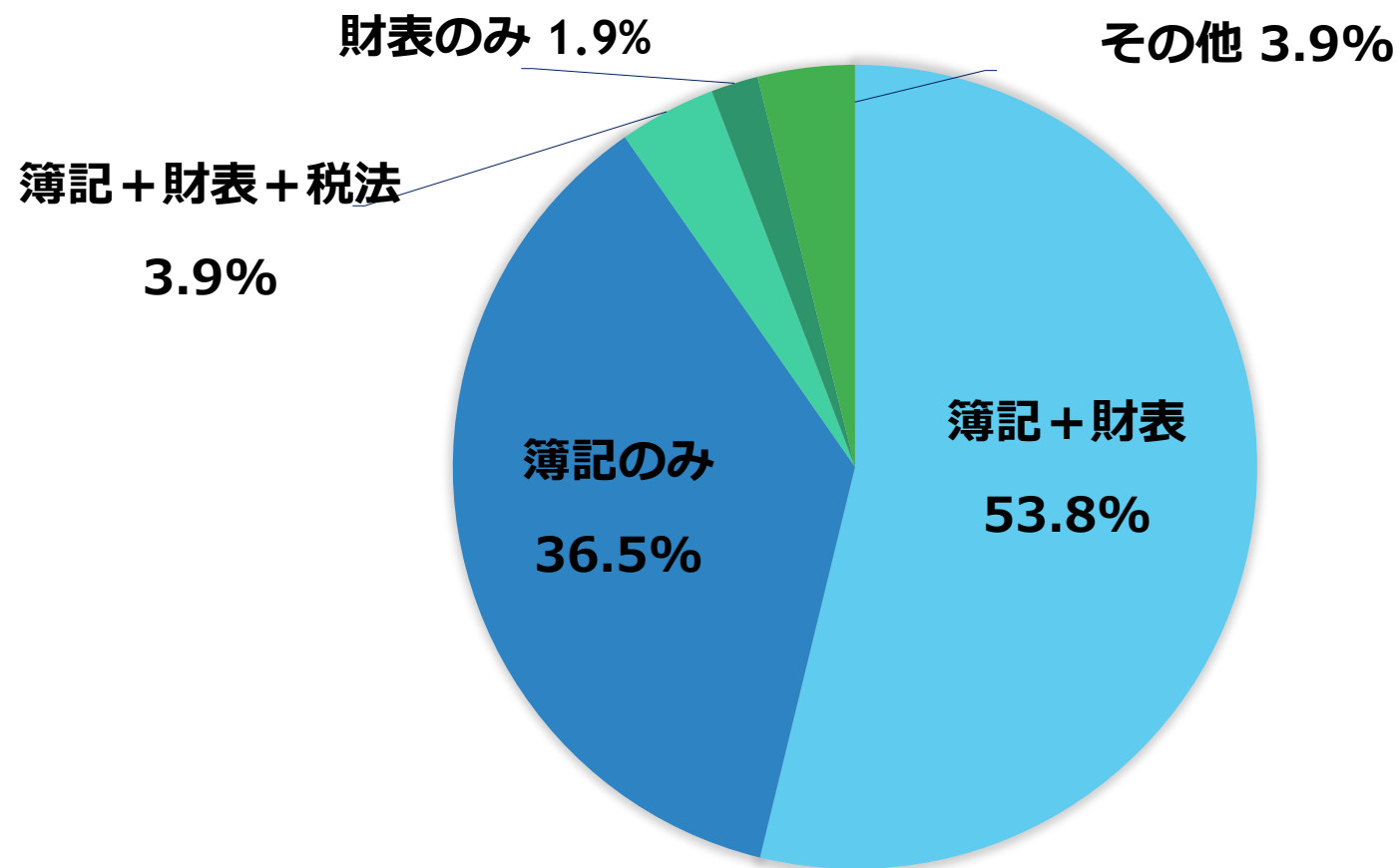
- ▶ 初受験に向いている科目 ⇒ 簿記論・財務諸表論
- ▶ 初受験に向いていない科目 ⇒ 法人税法・所得税法・事業税・住民税

【1週間の学習時間に応じた科目選択の具体例】

学習時間／週	科 目		
30時間以上	簿記論	財務諸表論	税法科目（ボリューム少）※
20～25時間程度	簿記論	財務諸表論	
15～20時間程度	簿記論	税法科目（ボリューム少）※	
10～15時間程度	簿記論		

※ 消費税法・酒税法・固定資産税・国税徴収法のうちいずれか1科目

最初の受験科目



令和2年度税理士試験・5科目合格者アンケートより

【参考】 1 週間の学習スケジュール表（例）

	月	火	水	木	金	土	日
6:00	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備		
7:00	復習（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	起床・準備	起床・準備
8:00	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	復習（財表）	復習（簿記）
9:00	会社	会社	会社	会社	会社	移動（暗記）	復習（財表）
10:00						講義 （財表）	
11:00							
12:00							
13:00						休憩	
14:00						講義 （財表）	
15:00							
16:00							
17:00						復習（財表）	
18:00	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	
19:00	講義 （簿記）			講義 （簿記）			
20:00							
21:00		復習（財表）	復習（財表）		復習（財表）		
22:00	移動（暗記）			移動（暗記）			
23:00							
0:00							

② 両立させるための学習上の工夫

● 1週間の生活スケジュールに学習時間を組み込む

- ▶ 「1週間の学習スケジュール表」を作成して「いつ」「何を」学習するか計画を立てて、それを必ず実行！（税理士受験の学習を習慣づける）
- ▶ 学習を継続するには、実行可能な計画を立てることがポイント！

【合格者の声】荻野 有祐 さん

＜勉強していなかった時間に勉強する癖をつける＞

税理士試験は長丁場のため、いかに勉強を習慣づけるかが大切です。最初は時間の長さでなく、勉強していなかった時間に勉強する癖をつけることを意識したほうがいいと思います。私の当初の学習時間は『出勤前30分』と『土曜日』だけでしたが、徐々に起きる時間を早くしたり、スキマ時間を利用するようになり、最終的には『出勤前1.5時間』『通勤時』『昼休み』『仕事後の夜』『土日』と可能な限り学習する習慣が身につきました。

② 両立させるための学習上の工夫

● 毎日学習する

- ▶ 知識の定着には、繰り返し復習することが効果的
- ▶ 短時間でも良いので毎日学習時間を確保する

【合格者の声】 山本 皓大 さん

<どんなに忙しくても毎日最低30分間は勉強する>

どんなに忙しくても毎日30分間は勉強しました。自分自身が弱い人間だということを自覚していたので、だらけてしまうのを防ぐ対策としてそれだけは必ず実行しました。財務諸表論の理論については、論理的に考えられるよう、何度も紙に書いて理解するようにしました。この方法は学習を始めてから直前期までずっと続けていました。また、計算は、直前期において過去の本試験問題を解いて試験の感覚をつかんだり、毎日、総合問題を解くようにしていました。

② 両立させるための学習上の工夫

● 早朝時間を活用

- ▶ 安定して学習時間が確保できる
- ▶ 頭がクリアな状態で学習に取り組める

【合格者の声】 立石 京平 さん

<早起きして朝の仕事前の時間を活用>

仕事の後は頭も身体も疲労しているので勉強効率が下がりそうな気がしたことと、スキマ時間での意識の切り替えが苦手だったこともあり、とにかく早起きして朝の仕事前に勉強するようにしていました。また、一人では自分を律しきれないので早朝からオープンしているカフェなどを探し、他人の目のある環境で勉強するようにしていました。

② 両立させるための学習上の工夫

●スキマ時間を活用

- ▶通勤・通学などの移動時間で理論暗記
- ▶出勤前や昼の休憩時間を利用して問題演習

【合格者の声】梅沢 由子 さん

＜できる限りスキマ時間を学習時間に充てる＞

私の受験期間の大半は、仕事と勉強の両立だったため、できる限りスキマ時間を学習時間に充てました。特に税法は、「理論マスター（基礎理論集）」の暗記が必須となってくるため、電車での通勤時間は「理論マスター」の暗唱、昼休みは書き込む時間に充てました。特に私が受験した消費税法や固定資産税は「理論マスター」の暗記定着が重要です。1日のわずかな時間ですが、この積み重ねが確実に合格に結びついたと思っています。

② 両立させるための学習上の工夫

● 講義を受けたら早めに復習

- ▶ 人間の記憶は、1 時間後には56%、1 日後には74%を忘却
- ▶ 早めに復習すると印象が強く残り、忘却曲線も緩やかになる（忘れにくくなる）
（エビングハウスの忘却曲線」より）

【講師の声】 松井 啓太 講師（簿記論担当）

<復習は講義当日または翌日までに>

復習の中心となるのは、トレーニング（個別問題集）の該当問題の解答となりますが、講義を受けた日の翌日までには必ず行う習慣をつけてください。講義後2日以上経ってしまっは、せっかく覚えた知識もほとんど忘れてしまい、いちからテキストを読み直さなければならず、多くの時間を要してしまい、かなり非効率です。以前、私が担当していた受講生の中には、夜の講義から帰宅後に該当する論点の問題をすべて解いてから寝るという習慣をつけていた方がいらっしゃいました。その方は、仕事と勉強を両立し、4年間で見事に5科目合格を果されました。良い習慣は、必ず良い結果を誘引します。

② 両立させるための学習上の工夫

● 疑問点が生じたらすぐに質問して解消

- ▶ 疑問点を放置すると、効率的に解答を導けない（時間的なロスが大きい）
- ▶ “何が分からないのか”を明確にすることで、学習した内容が整理される
- ▶ 疑問点が解消されると理解が深まり、より強固な知識として定着する

【合格者の声】大榎 勝 さん

＜講義後の質問で効率的な学習が行えた＞

講師の方々は、講義が終わった後でも質問に丁寧に答えてくださり、毎週毎週、その時の疑問点を先送りせず解消できました。項目の背景なども併せて説明してくださるため、理解しながら学習を進めることができました。また、講義の内容だけでなく、講義の受け方、勉強の仕方や総合問題の解き方などについてもアドバイスをいただき、同じ時間でより効果的な勉強ができるようになったと思います。